

2018年度兵庫県フットサル女子TOPリーグ実施要綱

1. 名称

兵庫県フットサル女子TOPリーグ 2018

2. 主催

特定非営利活動法人兵庫県フットサル連盟

3. 期日

平成30年4月から平成31年3月

4. 会場

北神戸田園スポーツ公園アリーナ、高砂体育館、三木山総合公園総合体育館 等

5. 開催趣旨

チームおよび選手の技術やマナーの向上を目標とし、女子関西リーグ参入を目指す。

6. チーム数

最大12チームとする。

7. 参加資格

- 平成30年度JFAチーム登録を行った女子選手により構成されたチームであること。
- JFA発行のフットサル大会登録票に必要な事項を登録し、代表者が署名の上、提出したチームであること。
- 構成する選手の過半数が兵庫県に在住、在勤または在学のいずれかに該当するチームであることとする。
- 大会の規約及び要項を遵守する8名以上の選手で構成されたチームであること。
- 参加チームは傷害保険(スポーツ安全傷害保険等)に加入していること。
- チームには必ず当該年度の審判資格取得者2名以上を有すること。
- 参加選手の年齢、国籍は問わない。ただし18歳未満の選手が出場する場合は保護者の同意を得ていることを前提とする。また、18歳未満の選手のみで構成されたチームの場合は20歳以上で当事者能力のある成人が引率することを前提とする。
- 一般的なマナーを遵守できるチームであること。

8. ユニフォーム

- ・大会が定めるユニフォーム規定は日本サッカー協会のユニフォーム規程の通りとし、規定に違反している者は試合に出場できないこととする。
 - ・大会登録後は、背番号の変更およびユニフォームの色の変更は、兵庫県サッカー協会登録変更承認を得た場合のみこれを認める。
 - ・背番号は必ず本大会登録書に記載された選手固定の番号をつけること。番号の表示とサイズおよび番号はJFA「ユニフォーム規定」に基づくものとする。
- 選手の背番号は整数で1から99を使用し0は認めない。1はGKの為に用意される。
- 必ず大会登録票に記載された選手固有の番号をつける。また、パワープレーにおいては、GKと同じユニホームで、そのプレーヤー固有の番号でなければならない。
- 背番号の変更を行う場合、兵庫県サッカー協会登録変更承認を得た場合のみこれを認める。(試合ごとの背番号の変更は原則認めない。)
- ・ユニフォームに広告を表示する場合は、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める(申請料は¥10,800、申請用紙は兵庫県サッカー協会にて用意する)。なお、大会当日には申請書の写しを持参すること。
 - ・チームは統一されたユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)でフィールドプレーヤーとゴールキーパーは別色であることとし、正の他に副として正と異なる色(濃淡、同系色は不可)のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を本大会申込書に記載し必ず携行すること。
- ※「異なる色」は濃淡とする。明らかに色が異なる場合でも濃濃、淡淡は不可とする。

※シャツ・ショーツ・ストッキング3点に「異なる色」を用意すること。シャツのみなどは認められない。(試合によってはシャツ・ショーツ・ストッキングの組み合わせが正・副・副となる場合などがあるため)

●ゴールキーパーについて

・各チームはゴールキーパーユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を必ず用意すること。

ゴールキーパーも正副ユニフォームを用意する。

・JFA ユニフォーム規定に基づき、協会審判と同一または類似のユニフォームは用いることができない。ゴールキーパーについても同様である。

・ゴールキーパーはトラウザーの着用を認める。色は登録されているショーツと同色のみとする。

・シャツが半そでの場合に長そでのアンダーシャツを着用する場合は、アンダーシャツの袖部分の色は、シャツの主たる袖部分と同色でなければならない。(タイツを着用する場合も同様とする。) 「競技規則」第4条

着用する場合はマッチコーディネーションミーティング(MCM)に持参し承認を受ける事。

・各チームは正副ユニフォーム(FP・GK)と異なる色のビブスを必ず携行すること。

MCMにはユニフォームを着用せず、正副ユニフォーム(FP・GKとも)およびビブスを携行すること。

シューズの規定は以下の通りとする。

・シューズの靴底(接地面)は、アメ色、白色、またはノンマーキング表示が確認できるもののみ使用可能とし、他の色のものは使用できない。チームスタッフも同様である。

・スパイクシューズ及びトレーニングシューズは使用不可とする。

・特に体育館が会場の場合は、試合時に着用するシューズは必ず上履き専用とし、ピッチ入り口で着用すること。

※その他

・必ずレガースを着用すること。着用していない者は出場できない。

・足首を固定するサポーター類を装着する場合は、原則としてストッキングの下に装着するものとする。なお、審判の判断によりストッキングの上からの装着が認められる場合もある。

・指輪、ネックレス、ピアス、ミサンガ等、アクセサリ類の着用は認めない。試合中にアクセサリーの着用が発覚した場合は警告の対象となる。ヘアピンも同様とする。

(シュシュについては色・幅を考慮し、審判の判断により認められる場合もある。)

・眼鏡を着用して試合に出場することはできない。なお、スポーツグラスは審判の判断により使用を認められる場合もある。

9. 競技規則

● 2018年度財団法人日本サッカー協会(以下、JFA)制定の「フットサル競技規則」による。

● 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の措置については、大会規律委員会で決定する。

● 本大会中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

● ピッチサイズは、原則として33~40m×18~20mとする。

● 使用球はJFA認定のフットサル用ボールとする。

● 各試合の前の試合のハーフタイム終了後に、担当審判員立ち会いのMCMを行う。

● フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーとしてプレーする場合(パワープレー)は、ゴールキーパーと同色、同デザインのシャツにその選手の背番号を付けて着用すること。

また、事前に登録された色彩のゴールキーパーおよびフィールドプレーヤーのユニフォームの中から選択して着用することができる。

ただし、その試合で着用できるそれぞれのフィールドプレーヤーおよび相手ゴールキーパーの色彩と異なり、試合前の

MCMにおいて承認された場合に限り着用を認められる。

なお、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合は、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

- ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録書により当大会にあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代選手9名・役員4名を含め13名を上限とする。
なお、ベンチ入りする役員の服装はトレーニングウェアまたはスーツとし、体育館用の靴を着用する(裸足でのベンチ入りは一切認めない)。一般的概念を基準に平服と思われる服装でベンチに入ることはできない。
- 試合開始時に選手が3名に満たない場合は棄権扱いとする。
- 選手の移籍・追加登録
出場する試合の1週間前までに、本協会 kickoff でのチーム変更を(移籍の場合は両チームで増減)行う。
※移籍の場合、移籍承諾書および宣誓書をリーグ運営担当者までに送付(メール可)すること。
※追加(新規)登録の場合、大会登録変更届をリーグ運営担当者までに送付(メール可)すること。
書類の確認ができた日より1週間で出場ができる。
※監督、コーチなどの変更は、1週間前までに、名前、役職を大会登録票に記載してリーグ運営担当者へ送付(メール可)すること。
(監督の場合は住所、連絡先(携帯)も記載すること。)
- 選手は必ずフットサル個人登録証のチェックを MCM で受けること。
「電子選手証」を用いて試合毎にチェックを受けること。
電子端末などを用意できない場合、印刷した選手証を持参し、チェックを受けること。
- ピッチ内で飲用できるのは水またはスポーツドリンクでスクイズボトルを使用すること。お茶、ジュース類は不可。
- ベンチ入りした選手または役員が試合の様相をカメラやビデオ(携帯電話やスマートフォンを含む)で撮影することは、安全上の配慮から原則として認めない。
ピッチ以外での撮影は可とするが、事前に運営へ申し入れることとする。
- チームは試合の前後いずれかの試合の審判(主審・第二審・TK)及び記録・ボールパーソン(BP)を実施しなければならない。実施しなかった場合は当該試合を棄権扱いとする。また、審判を行う場合は必ず資格取得者が行うものとし、必要な用具(審判証、シャツ、ホイッスル、カード)を持参し審判を行う前に会場責任者の確認を受けなければならない。

10. 競技時間

TOPリーグは前後半各 12 分のプレイングタイム。(タイムアウト有)

ハーフタイム 5 分 ※同点の場合、延長は行わない。

(今期は試合形式の変更があるため、競技時間を変更する場合がある)

11. 競技形式

- 年間8試合前後になるよう調整する。(試合数は変更となる場合がある。)
- リーグ戦における勝ち点は、勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点、不戦敗=-3点
- なお、不戦勝の場合は原則として戦績を10対0とする。またMCMに遅刻した場合は勝ち点から1回につき1点を減じる。
- 勝ち点、当該チーム間同士の対戦成績および得失点差および総得点、抽選の順に順位を決定する。

12. 選手資格

- 本年度当該チームに登録済みの選手で、他の都道府県の当該年度リーグに登録または出場していないこと。
違反のあったチームは、当該試合を棄権扱いとし、以後の措置は主催者で協議し決定する。後日、違反を発見した場合も同様とする。
未登録の者を出場させたチームは当該試合を棄権扱いとし、以後の措置は主催者で協議し決定する。
- フットサル個人登録の手続きを済ませていること。

顔写真が添付されていない場合は出場を認めない。

フットサル個人登録証を加工、改変または修正を加えて使用した場合や他人のものを使用するなど不正に使用した場合は当該試合を棄権扱いとし、以後の取り扱いは主催者で協議し決定する。また、不正使用が後日、発覚した場合も同様とする。

- 外国籍選手の登録(出場)を認める。

13. 組合せ

前年度の成績をもとに主催者が決定する。

14. 審判

TOPリーグは主審を連盟派遣とし、第二審およびタイムキーパーは審判資格取得者が行う。(但し全試合とは限らない。リーグスケジュールによっては主審もチームにて行う場合がある。)

審判技術の向上もリーグ運営の目的の一つです。リスペクトの精神を基本として下さい。審判に対する批判的な発言があった場合は主催者より注意致します。

15. 表彰および関西リーグ参入戦

リーグ優勝チームには表彰状を授与する。

上位リーグの成績優秀チームには女子関西リーグ参入戦への参加権利を与える。

ただし、兵庫県フットサル連盟の推薦が必要。

16. リーグ規則

- 大会要項に違反、その他不都合な行為のあった場合は、規律委員会にはかりその選手またはチームの処分を決定する。
- 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置すること。
- ゴミは各チームで持ち帰ること。会場に残ったゴミは最終試合のチームが持ち帰ること。
- 試合開始前には必ず審判のチェックを受けること。怠った選手は試合には出場できない。

※以下に違反した場合は、勝ち点からそれぞれ1点を減じる。

・MCMに遅刻した場合

・審判、記録、BPを行わなかった場合および審判担当の場合に必要な用具(審判服、審判証、ホイッスル、カード等)を持参しなかった場合

・代表者会議を欠席した場合

・ピッチの準備及び撤収の担当で行わなかった場合

- MCMの欠席については棄権試合としそのチームを不戦敗とする。
- 棄権試合を2回行ったチームは当該年度のリーグから登録を抹消し、それまでの戦績を全て抹消の上、以降の試合は行わない事とする。
- 試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。
また、場内外での負傷発生の際は当該チームが行い、主催者は一切の責任を負わない。
- 試合会場においてはその施設での規則を遵守すること。
- たばこ及び飲食については必ず所定の場所で行うこと。
- 貴重品は各チームで責任を持って管理すること。万が一、盗難が発生しても主催者は一切の責任を負わない。
- 日程(タイムスケジュール)の発表はリーグ開催日の3週間前に連盟ホームページに掲載する。
(発表後の日程変更は行わない、参加できない場合は棄権として扱う。)
- 日程の調整について。

TOPリーグは原則として日程調整は行えない。

17. 大会加盟費

- 大会加盟費は、継続チーム 80,000 円、新規チーム 90,000 円とし、定められた期日までに指定口座に振り込むものとする。

なお、継続チームとは、前年度に兵庫県フットサル連盟が主催するリーグに加盟していたチームのことである。

加盟費の内訳は、JFA3,000 円 機関誌 5,000 円 JFF2,000 円 KFA1,000 円 KFF2,000 円 HFA4,000 円 HFF8,000 円 観戦料 2,000 円 参加料 53,000 円 合計 80,000 円

新規チーム登録料 10,000 円

(新規チームのチーム登録料には審判服(シャツ)代を含む。)

18. その他 田園体育館利用に關しての連絡事項

- 体育館への入場は8:50以降にして下さい。
- 入口では必ず体育館用シューズに履き替えて下さい。(裸足厳禁。)
- ピッチのセッティングは2試合目の2チームで行って下さい。
 - ・ゴール(奥右側倉庫)
 - ・消化設備への養生ネットセット:2か所(奥右側倉庫:入り口入って右側)
 - ・ベンチ下シート敷設2本(奥右側倉庫:右奥)
 - ・ベンチ左右各13脚(手前右側倉庫)
 - ・記録席用シート敷設(奥右側倉庫:右奥)
 - ・記録席 机2台、椅子4脚(手前右側倉庫)
 - ・BP用椅子4脚、モップ4本
 - ・ゴール横マット設置(奥右側倉庫:入り口入って右側)
- ピッチの撤収は最終試合の2チームで実施して下さい。
 - ・各準備品撤収:必ず所定の場所に格納して下さい。
 - ・モップ掛け(モップ掛け後ゴミを落として掃除機で吸い取る。)
- 忘れ物・ゴミの確認
 - ・2階席の忘れ物、ゴミの確認を行って下さい。

●試合方式

別紙参照のこと

★リーグ日程

- 4月15日(日): 田園 プレリーグ(運営会議)
- 5月13日(日): 田園
- 7月29日(日): 田園
- 8月26日(日): 田園
- 9月9日(日): 田園
- 10月14日(日): 田園
- 11月11日(日): 田園
- 12月16日(日): 田園
- 1月20日(日): 田園
- 3月17日(日): 田園

兵庫県サッカー協会主催大会

6月: 田園 全日本女子フットサル選手権兵庫県予選

2019年2月: 田園(予定) 兵庫県女子フットサル大会「デウソンカップ」